

部品・消耗品・別売品

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有償)してください。
- お買い求めの際には、製品の型名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。(ホームページでのご購入は下記参照)

部品名	部品番号	
コップタイプ 中せん(中せん・中せんパッキン・注ぎ口パッキン)	S40-6B	
ストロータイプ	せんパッキン	BB183001M-01
	替えストロー (ストローセット・チューブ・ストローストッパー)	ST-03-6B
ステンレスボトル用洗浄剤ピカボトル (10g×4包入り)	SB-ZA01-J	

- ストロー(ストローセット・チューブ・ストローストッパー)やせんパッキン・中せんは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- せんなどの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換(有料)してください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター  **0570-011874**

ナビダイヤル® 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 携帯電話・PHS・IP電話など(ナビダイヤルが利用できない電話)でのお問い合わせ……………Tel (06) 6356-2451
 - ファクシミリでのお問い合わせ……………Fax (06) 6356-6143
- 製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

■ホームページのご案内

部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ <http://www.zojirushi-de-shopping.com/>

象印マホービン株式会社

SC-ZS / D

 **ZOJIRUSHI**

家庭用

ステンレスボトル

SC-ZS 型

取扱説明書

各部のなまえ

 **コップタイプ**
保温・保冷用



 **ストロータイプ**
保冷専用



- お買い上げの商品とこの取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

- ベルトは調節具から3cm以上出してください。短すぎると調節具からベルトがはずれ、本体が落下する恐れがあります。

ご使用前に必ずお読みください。そして大切に保管してください。

必ずお守りください

●ご使用になるときは、飲み物の変質・変色や製品の故障・汚れを防ぐために、次のことは必ずお守りください。

保護者の目の届かないところで使用させない。また、乳幼児のいたずらには十分注意する

やけどやけがなど危険です。

熱い飲み物を入れた場合は、直接飲まないで、必ずコップを使用する。

また、ストロータイプは使用しない

やけどなど危険です。

改造や分解修理はしない

故障や事故の原因になります。

飲み物はその日のうちに飲みきる

腐敗の原因になります。また長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、本体内の圧力が上がり、中せん・ふた・せんセットなどをはずすときに飛んだり、飲み物がふき出たり、中せん・コップ・ふた・せんセットなどが破損して飛散することがあり危険です。

熱い飲み物を入れた場合

●飲み物を注ぐときはゆっくり傾ける

飲み物が勢いよく出てやけどの恐れがあります。

●本体を振らない

やけどやけがなど危険です。

●飲む際にやけどの恐れがあるので注意する

断熱効果により、熱い飲み物を入れても本体外側は熱くなりません。

●本体内の圧力が上がり、中せんをはずす際にかたくなることがあります。そのときは

ボタンを押したあとに、中せんをはずしてください。

無理に中せんをはずすと中せんが飛んで、けがややけどの原因になります。

傾けた状態や、顔などの近くでボタンを押さない

飲み物が急に出たり、飛散するなど、やけどの恐れがあります。

中せんは確実に取りつけて使用する。

また使用後はスイッチを押し、注ぎ口を閉める

漏れてやけどなど危険です。

顔などを近づけた状態でボタンを押さない

ストローやふたが飛び出しますので、顔など当たると危険です。

せんセット・ふた・ストローを持って運ばない

落とすと危険です。

せんセットとふたは確実に取りつけて使用する。

また使用後はふたを閉める

漏れて衣類やバッグなどが汚れます。

保温性能が低下した製品は使用しない
熱い飲み物を入れると本体外側が熱くなり、やけどの恐れがあります。

缶やビンなどを本体に入れない

変形し、故障の原因になります。

ベルトを持って振り回さない

けがや破損など危険です。

ベルトを首に掛けたまま遊ばない。また、

周囲の物に引っ掛けないよう注意する

窒息の恐れがあります。

飲み物の保温・保冷以外に使用しない

飲み物を入れての保温や保冷を目的としたものです。

自動車走行中は飲まない

やけどをしたり、車内や衣服を汚す原因になります。また運転者の場合、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。

本体外側の底に貼っている

底シールは絶対にはがさない

さびや穴あきなど

故障の原因になります。



底シール

電子レンジでの加熱はしない

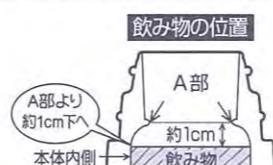
火花が飛び危険です。また、変形や変色の原因になります。

ストーブやコンロなど火のそばに近づけない

変形や変色の原因になります。

飲み物の量は図の位置までにする

入れすぎますと中せんのボタンがかたくなったり、中せん(せんセット)を取りつける時、飲み物があふれる恐れがあります。また、中せん(せんセット)内に飲み物が入り、後から漏れ出すことがあります。入れすぎた場合は少量の飲み物を捨ててから、元どおり中せん(せんセットとふた)を取りつけてください。



スポーツ飲料を入れて使用する場合は、次のことを守ること

●外出時など十分にお手入れができない場合でも、使用したあとはすぐに本体内側をよく水洗いしてください。

使用後放置しておくこと、さびや穴あきなど故障の原因になります。

●本体内側のフッ素樹脂コーティングを傷つけないように、柔らかいスポンジなどでお手入れしてください。

傷がつくと、さびや穴あきなど故障の原因になります。

次の物は絶対に入れない

●ドライアイス・炭酸飲料など

本体内の圧力が上がり、中せんが開かなかったり、圧力によっては飲み物がふき出たり、中せん・コップ・せんセットなどが破損して飛散することがあり危険です。

●みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの

本体内側は、ステンレスにフッ素樹脂コーティングを施しておりますが、さびたり、保温・保冷性能が低下する原因になります。

●牛乳・乳飲料・果汁など

成分が腐敗することがあります。そのまま長く放置した場合は腐敗によりガスが発生し、本体内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、中せん・コップ・せんセットなどが破損して飛散することがあり危険です。

●果肉・お茶の葉など

詰まる、漏れるなど故障の原因になります。

中せん・中せんパッキン・注ぎ口パッキン・せん・ストローセット・

ストローSTOPパー・ふた・せんパッキンは必ずつけた状態で使用する

漏れてやけどなどの恐れがあります。また汚れの原因になります。

コップを持って運ばない

落とすと危険です。

お手入れの際は次のことを守る

●シンナーやベンジン・金属たわし・研磨材入りたわし・みがき粉・クレンザーなどは、使用しない 製品を損傷する原因になります。

●塩素系漂白剤は使用しない さびや穴あき(本体内側)など故障の原因になります。

●煮沸はしない。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しない

傷やさび・変形など故障の原因になります。

●丸洗いができますが、つけ洗い(水中に放置)はしない

ご注意とお願い

熱いやかんを肩部(口がね)に触れさせない

転倒してやけどなどの危険があります。また傷や変形の原因になります。



肩部(口がね)

落とす・ぶつけるなど強い衝撃を与えない
樹脂部分が破損したり、ステンレス表面がへこみ、保温・保冷性能が低下することがあります。

本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない
はがれる原因になります。

製品専用の部品以外は取りつけない
漏れや故障の原因になります。

氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる

無理やり押し込んだり、たたいたりすると、変形し、故障の原因になります。

使用後は必ず中せん・せん・せんパッキン・中せんパッキン・ストローセット・チューブをきれいに洗う

腐敗・カビ発生・におい移り・変色の原因になります。また飲み物が漏れる原因になります。

保温時に、コップの内面に水滴がつく(結露する)場合がありますので、ご注意ください。

ティーバッグを入れたままで中せんを閉めない

ティーバッグがふくらみ、飲み物が漏れたり、飛び散りの原因になります。

熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色が変わります。

お出かけの時は、ティーバッグなどのご利用をおすすめします。

洗浄した中せんに、水が残らないよう数回振り、十分ふき取る

残ったしずくが漏れてくる場合があります。

湿度が高いときにせんに水滴がつく場合があります。

バッグなどには縦置きにして入れてください。

お子様がストローを噛んだりしないよう、ご注意ください。

ストローが変形し、漏れの原因になります。

使い方

●ご使用前にコップ・中せん・せんセット・ストロー・本体内部を、お手入れ方法に従って十分洗ってください。

コップタイプ

中せんパッキンが正しく取り付けられていることを確認の上、ご使用ください。
(飲み物が漏れる原因になります。)

1 本体からコップ・中せんをはずす



2 飲み物を入れ、中せんを取りつける

飲み物の位置



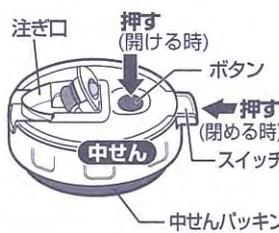
point あらかじめ本体内部に少量の熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)すると保温(保冷)により効果的です。

中せんを矢印の方向に回し確実に取りつめます。

- 中せんは本体を立てた状態で、象印ロゴマークと中せんの正面が合う位置まで、確実に閉めてください。
- 中せんパッキンが正しく取り付けられていることを確認の上、ご使用ください。
(飲み物が漏れる原因になります。)
- 本体を逆さにして漏れないことを確認してください。漏れた場合は「P.11 Q&A」参照
- 注ぎ口は確実に閉めてください。

3 飲み物を注ぐ

- ①飲み物を注ぐ場合は、本体を立てた状態で中せんのボタンを矢印(↓)の方向へ押し、注ぎ口を開ける。
 - ②本体を傾け、注ぎ口より飲み物を注ぐ。
 - ③注いだ後は、本体を立てた状態でスイッチを矢印(←)の方向へ押し注ぎ口を閉める。
- 熱い飲み物を注ぐときはゆっくりと傾けてください。
(飲み物が勢よく出てやけどの恐れがあります。)



飲み物を注いだ後、本体を傾けた状態で、中せんの注ぎ口を閉めると中せん内に飲み物が残り、後から漏れ出して衣類やバッグなどが汚れます。また、コップやふたの内側にも飲み物の「しずく」が残ることがあります。飲み物の漏れによる汚れを防ぐため、次のことをご守りください。

ストロータイプ

ストロータイプは、冷たい飲み物を入れての保冷を目的としたものです。絶対に熱い飲み物を入れて使用しないでください。(やけどの原因になります。)

1 本体からせんセットをはずす



2 冷たい飲み物を入れる

あらかじめ本体に少量の冷水を入れ、1分程度予冷すると、より効果的です。

3 せんセットを取りつける

ふたを開めた状態で、せんセットを矢印の方向に回し、確実に取りつめます。

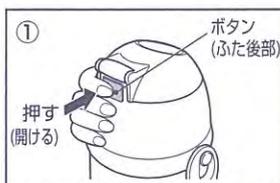
- せんセットは本体を立てた状態で、象印ロゴマークとせんセットの正面が合う位置まで、確実に閉めてください。
- 氷を入れすぎると、チューブが折れ曲がり、飲み物が最後まで飲めないことがあります。
- せんパッキンが正しく取り付けられていることを確認の上、ご使用ください。(飲み物が漏れる原因になります。)
- 本体を逆さにして漏れないことを確認してください。漏れた場合は「P.11 Q&A」参照



4 飲み物を飲む

① 本体を立てた状態でボタンの中央部を押し、ふたを開き、ストローを出す

- ふたを開けるときは、製品を両手で持ち、ボタンを押してください。



② ストローから飲み物を飲む

飲んだあとは本体を立てた状態で、ふたの中央部を矢印の方向に押し、カチッと音がするまで確実に閉めてください。

- ふたを閉める際、指を挟まないようご注意ください。
- ふたが確実に閉まっていないと、不意に開く場合があります。



- 飲み物を注いだ後は、本体を立てた状態で2~3秒たってから、注ぎ口を閉めてください。
- コップやふたの内側に残った「しずく」は、振り切った後、よくふいてください。
- バッグなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために本体を縦に置いてください。



お手入れ

●いつまでも清潔にお使いいただくためにご使用後は必ずお手入れをしてください。

コップタイプ

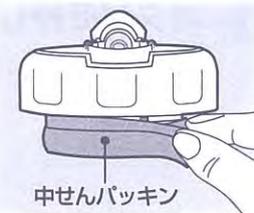
●中せんは分解しないでください。

中せんのお手入れ方法

1 ボタンを押して注ぎ口を開ける

2 中せんパッキンを取りはずす(右図参照)

3 めるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて中せん・中せんパッキンをそれぞれ洗い、乾燥させる

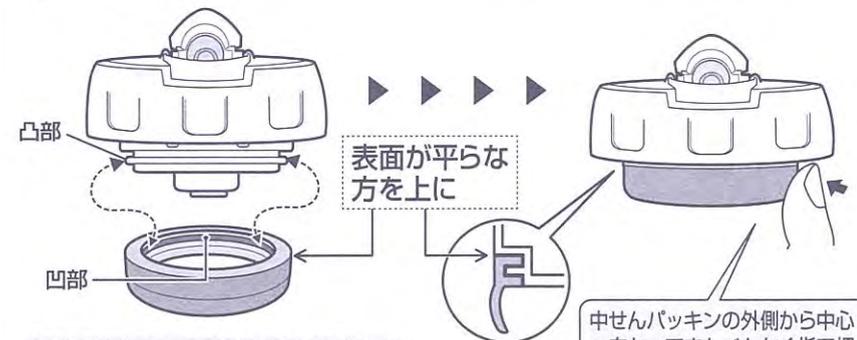


- 洗った後は、注ぎ口を開けた状態で数回振り、中せん内に水が残らないようにしてください。表面に残った水分はふき取ってください。
- 食器乾燥器での乾燥はしないでください。(変形の原因になります。)
- 使用後は必ず中せんパッキンをきれいに洗ってください。
(カビ発生の原因になります。)

中せんパッキンの取り付け方

●中せんパッキンは、正しく取りつけてください。(作動不良・飲み物が漏れる原因になります。)

中せんパッキンの凹部とせんの凸部を合わせ、周囲から押し込むようにして取りつめます。

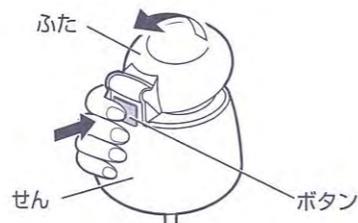


上下を間違わないように注意してください。
(飲み物が漏れる原因になります。)

ストロータイプ

せんセットの分解方法

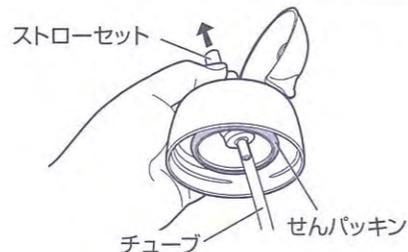
- 1 ボタンを押してふたを開ける**



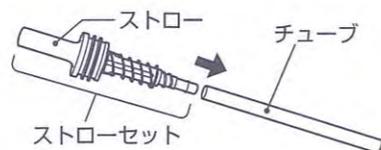
- 2 ストローの先を軽く押さえながら、ストローストッパーを矢印の方向に回し、はずす**



- 3 ストローセットを矢印の方向へ抜く**



- 4 ストローセットからチューブを取りはずす**



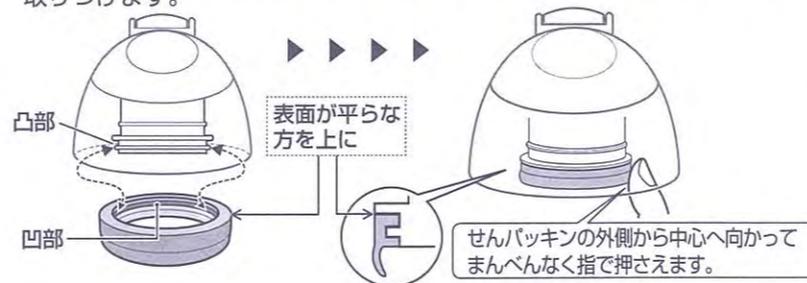
- 5 せんパッキンをはずす**

ストロータイプ

せんセットの組立方法

- 1 せんパッキンを取りつける**

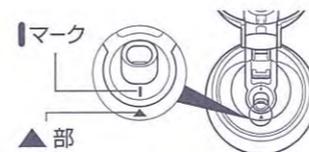
せんパッキンの凹部とせんの凸部を合わせ、周囲から押し込むようにして取りつけます。



- 2 チューブをストローセットに取りつける**



- 3 せんの▲部にストローのIマークを合わせ、ストローを奥まで押し込む**



- 4 ストローの先を軽く押さえながら、ストローストッパーを矢印の方向に回し、取りつける**

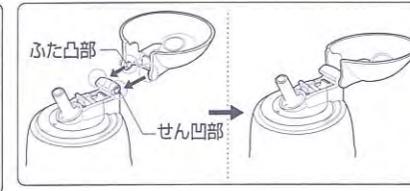
ストローストッパーを強く回しすぎないでください。(変形の原因になります。)



- 5 ふたを閉じる**

ふたがはずれたときは

●ふたは右図のように矢印の方向に押しはずれる構造です。はずれた場合は、右図のようにせんの凹部とふたの凸部を合わせて取りつけてください。



コップタイプ ストロータイプ 共通

本体外側 コップ せんセット

ベルトをはずし、ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う。すすぎ洗いの後、数回振り、水気をふいてよく乾燥させる。

- せんセットは、せんパッキンをはずしてから洗ってください。
- せんセットは分解した状態で洗浄、乾燥させてください。
- 洗にくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。
- ベルトをはずしてからお手入れしてください。

本体内側

本体にぬるま湯を入れ、中せん(せんセット)をつけた状態で繰り返し湯を注いだ後、中せん(せんセット)をはずし、柄のついた柔らかいスポンジブラシなどに台所用中性洗剤を含ませて洗う。すすぎ洗いの後、水気をよくふいて乾燥させる。

- 常にお手入れをしていただきますと、においの付着を防ぎ清潔に使用していただけます。

ベルト

ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませて汚れをふき取る。その後、ぬるま湯を柔らかい布に含ませて固くしぼりふく。

お手入れ時の注意

- 煮沸はしないでください。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しないでください。
- 本体外側は、漂白剤を使用しないでください。本体の塗装、印刷、シールがはがれる原因になります。



- シンナーやベンジン・金属たわし・研磨材入りたわし・みがき粉・クレンザーなどは、使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
- 丸洗いできますが、つけ洗い(水中に放置)はしないでください。
- 本体を丸洗いたあとは、必ず水分をふき取るようにしてください。水滴のあとやさびが発生する原因になります。

Q&A

症状	タイプ	原因	処置
中せんや せんセット から 飲み物が 漏れる	 コップ	中せん・中せんパッキン・注ぎ口パッキンが正しく、しっかり取りつけられていますか。	パッキンの取り付け位置や方向・浮きがないことを確認してください。 (P.1イラスト・P.7「中せんパッキンの取り付け方」参照)
	 ストロ―	中せん・中せんパッキンが汚れていませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れしてください。(P.7「中せんのお手入れ方法」参照)
	 ストロ―	せんパッキン・ストローセット・ふたが正しく、しっかり取りつけられていますか。	せんセットの取り付け位置や方向、浮きがないことを確認してください。 (P.9「せんセットの組立方法」参照)
	 ストロ―	せんパッキン・せんセット・ストローセットが汚れていませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れしてください。 (P.8～10「お手入れ」参照)
飲み物(本体内側・せんセット・中せん)がにおう	 コップ	飲み物を入れすぎていませんか。	少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。(P.3「飲み物の位置」参照)
	 共通	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・中せん・せんセットやパッキン類に茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はピカボトルをご利用ください。 (P.7～10「お手入れ」参照)
保温(保冷)が効かない	 コップ	十分に熱い(冷たい)飲み物を入れていませんか。	十分に熱い(冷たい)飲み物を正しい位置まで入れてください。 予熱(予冷)するとより効果的です。 (P.5「2飲み物を入れ、中せんを取りつける」参照)
保冷が効かない	 ストロ―	十分に冷たい飲み物を入れていませんか。	十分に冷たい飲み物を正しい位置まで入れてください。予冷するとより効果的です。 (P.6「2冷たい飲み物を入れる」参照)
中せんのボタンを押したときに「ブシュ」と蒸気が出た	 コップ	熱い飲み物を入れたとき、内部の空気が温められて膨張し、内圧が上がるために起こる現象です。熱い飲み物を入れたあとは、注ぎ口を開けたまま中せんを取りつけ、しばらく(約20秒)おいてから注ぎ口を閉めてください。	
製品を振ると「シャカシャカ」という音がする	 共通	保温/保冷効果を高めるために、本体内部に入れている銅箔(アルミ箔)がこすれて出る音です。異常ではありません。	

赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内部に赤さび状の斑点が出たり水アカが付着することがあります。このような場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、約30分放置してください。そのあと柄のついた柔らかいスポンジブラシなどできれいに内面を洗ってから使用してください。

茶しぶなどのお手入れ

本体内部や中せん・せんセットにこびりついた茶しぶなどの汚れには「象印ステンレスボトル用洗剤 [ピカボトル]」をご利用ください。(別売品)
●ピカボトルを使用する場合は、中せん・せんセットを本体からはずしてください。